

つなぐ そだてる みんなの劇場

1985年5月 「西大寺子ども劇場」を設立
岡山市東区・瀬戸内市をエリアに児童文化発信の拠点としてスタート
2001年3月 法人格を取得し、「NPO法人文化☆体験ネットワーク西大寺子ども劇場」に名称変更
2016年4月 「NPO法人みんなの劇場おかやま」に名前を変えて多様な人々に向けて活動を開始する。

【目的】地域の中で優れた文化芸術との出会いと体験活動をととして、社会参画の機会を拡充し子どもの豊かな成長とすべての人々が共に育ちあう地域社会の創出に寄与します。

観劇のお手続き

(一般参加)▶ 1作品=ひとり2400円(4才以上)
*作品によって変更もあります

(入会して参加)

まずはご連絡ください

お申し込み・お問い合わせ
NPO法人 みんなの劇場おかやま
TEL 086-942-1544 FAX 086-206-7750
E-mail ▶ info@npo.sakuraweb.com URL ▶ http://npo.sakuraweb.com/

会員登録

いつでもだれでも入会できます

入会金 (初回のみ)	ひとり	200円	月会費	大人	ひとり	1,100円
				子ども*		

*4歳以上、3歳未満はおひざで観ます。会費は入りません。*コロナ禍のため、託児はお休みにしています。
◎2ヶ月以上の在籍が基本です。在籍2ヶ月で退会される場合、鑑賞金は1作品のみの参加となります。

会員になると

- ★年間をととして、お芝居や人形劇、音楽、古典芸能などの舞台鑑賞会に参加できます。
- ★劇場は創造団体と連携しています。劇団やアーティストの方とのワークショップや交流会を企画。楽しい交流体験活動に参加できます。
- ★家庭や学校では経験できないさまざまな体験活動に参加できたり企画提案できたりします。
- ★会報や文化、子育て、教育に関する情報を広く受け取れます。
- ★子どもとおとなも友だちの輪が広がります。先輩ママ会員さんが子育て相談もサポート。
- ★子ども劇場岡山県センターネットワーク団体が主催する鑑賞会に会員割引で参加できます。
※岡山市、玉野市、赤磐市、笠岡市、津山市、備前市にあります。

ご支援、ご協力ください!

財政的な支援により、みんなの劇場おかやまの活動を見守ってくださる方を募集しています。

サポーター	個人	一口 3,000円
	企業・団体	一口 10,000円



NPO法人 みんなの劇場おかやま
TEL.086-942-1544 FAX.086-206-7750
〒704-8111 岡山市東区西大寺北946 10:00~17:00 (土・日・祝日 休み)
E-mail info@npo.sakuraweb.com URL http://npo.sakuraweb.com/



さあ、劇場へ行こう!

“みんなの劇場おかやま”は、地域の小さな文化拠点。文化活動を通して、子どもたちの豊かな育ちを応援しています。
「子どもと文化」をまん中にみんながつながるコミュニティーを作りたいと思います。

NPO法人 みんなの劇場おかやま

2021年度 作品と活動のご案内

みんなの劇場おかやま

facebook



みんなの劇場はさまざまな体験と出会いの広場です

*コロナ禍で活動を変更する場合があります。

子育て応援サークル カンガルーボー

子どもたちの不思議・驚きを応援してたくさん感動と経験をともに子どもの発達をみんなで考えるコミュニティーです
交流学習会を西大寺・上道公民館と瀬戸内市で毎月開催しています



劇団うりにこ「ともだちや」

舞台鑑賞会・特別鑑賞会

地域の会場で行う、さまざまなジャンルのライブステージで感動を共にします

ワークショップ & 交流会

劇団やアーティストによるワークショップや事前交流会
舞台の楽しみがグーンとアップ
げきじょうだからできる交流体験



子どもの体験活動

アート体験や自然体験など多彩に企画しています。

- *夏休みフリー塾
- *高学年キャンプ
- *アートプログラム
- *スローライフ体験など



つなぐ そだてる みんなの劇場

不登校の子どもたちの未来を応援する交流ひろば RASISA ~あなたらしさ~

学校に行くことだけにこだわらず、自分らしい生き方を探していくことをテーマに活動しています。



アートコーディネーター

子育てや教育の場で鑑賞会やあそび会が実現できるようプロの創造団体や地域のアーティストボランティア団体を紹介し実施を支援します



子どもアートの旅 (岡山芸術交流2016にて)

講演会・学習会

子どもの発達や子育て、教育、アートなどのテーマで講演会や学習会を企画しています。



楠崎次子先生

地域ネットワーク

他団体と協働してまちづくり事業を行ないます地域の文化やアーティストの応援をしています

真冬のスローライフ体験



みんなの劇場とわたしーメンバートーク

げきじょう育ち編 (社会人)

- *子どものころ夜にお出かけ、特別なワクワク感があった。
- *人形劇「西遊記」で頭上をきんと雲が飛んだ!
- *ぼくはチョロチョロする子どもだった。
- *子どもの自由を全力でサポートする大人がいる。
- *やりたいことをやる感覚が学生時代にできて良かった。
- *社会人になって、会社でやりたいことをやる難しさを学んでいるところ (笑)

楽しい思い出ばかり!!

子育てママ編 (20代~40代)

- *やりたかった子育て応援広場を実現できた。
- *引越してきて、子育てが絶望の中だったから迷わず入会した。
- *最初は、まわりに迷惑かけないかという心配ばかりだった。
- *プロの舞台は面白いから集中して見てる!
- *お芝居は複雑な感情もイメージ体験できるのがいい。
- *劇場は「みんなで子どもを見守っていくよ」という安心感があってウレシイ。
- *子どもの成長や良いところを見つけてくれたり、先輩からの意見をきけたり居心地がいい。

レジェンド編 (劇場歴25年~)

- *当時は1000人ぐらい会員さんがいて会場がいっぱいだった。
- *2カ月に1回、家のことを忘れてリフレッシュできた!
- *お芝居を観たあとの車の中で幼い息子と語った。
- 大人になっても対話ができるのはそのおかげ。
- *うちは一人っ子だったから、他の子どもたちが見えて有難かった。
- *さまざまなジャンルの舞台に出会うことができたのは宝物。
- 海外の人と交流すると共通できる文化や芸術ですぐに仲良くなる。
- *塾は学力を補うもの、子ども劇場は教養分野を広げるもの。カテゴリーがちがう。都会に比べ芸術にふれるチャンスも少なく、芸術教育もしぼんでいる。いまこそ劇場は必要だと思う。
- *アウトドアの楽しさを教えてくれたのも劇場。
- *ルールでしばるとつまらない。
- 子どもが自分で考える余地を大切にしたい!
- *大人も楽しくないと何事も続かない。よりおもしろいことを考える。自分でやってみる。それが基本。

わたしたちは「劇場」を人間らしく生きていくために大切の場所だと考えています。
子どもと一緒にパフォーマンスアートを楽しんだり、お芝居を見て感動を共有したり、劇場はイメージ体験の広場です。
学校や地域では出会えない、すてきなヒトやコトに出会えます。
子どもたちの可能性を広げ、暮らしを豊かに彩る“みんなの劇場”にあなたも参加してみませんか？



※コロナ禍でステージが変更になる場合があります。

2021年度鑑賞会ラインナップ ~ひとつひとつが深く心に残るようなそんな作品を選びました。~ (観劇方法は裏面をご覧ください。)

2021
5月

幼児
～大人
5月9日(日) 17:00開演
百花プラザ
日本の伝統芸能を親子で楽しむ企画です。
蝦名宇摩
「津軽三味線・民謡
弾きがたりコンサート」

蝦名宇摩(えびなうま)さんの演奏スタイルは、津軽三味線の独奏のほか、全国民謡の弾き語り、尺八演奏、沖縄三線、奄美の鳥唄を織り交ぜます。2011年3月に東日本大震災による福島原発事故の影響を恐れ埼玉から岡山県瀬戸内市へ移住した宇摩さん。お話と演奏でつづるコンサートです。



7月

幼児
～大人
7月4日(日) 17:00開演
百花プラザ
劇団むう
「おこんじょうり」
作/さねとうあきら 演出/いのご福代

まじないで病気を治す目が見えないイタコのばばさまがあった。年を取ったせいか、何事もうまくいかない。そんなある日、腹ぺこのキツネがやってくる。ばばさまは、家中の食べ物をキツネにやると、お礼にじょうりをうなった。キツネのおこんのじょうりはどんな病気でも直してしまうと大評判。ばばさまとおこんの情愛あふれる物語。



9月

幼児
～大人
9月12日(日) 17:00開演
百花プラザ
オーバートーン
ミュージッククラウン
「走るピアノ」

「走るピアノ」に乗って日本全国、世界各地どこにでも、いつかあなたの住む街へ！日本人初のピアノを弾きながら走るパフォーマンス。クラウン二人による楽しいパレードです。



潤



カノン



12月

幼児
～大人
12月12日(日) 14:30開演
百花プラザ
人形劇団ひとみ座
「はれときどきぶた」
作/矢玉四郎(岩崎書店刊) 脚本・演出/西上寛樹

子どもたちを夢中にした奇想天外なお話が人形劇になって帰ってきた！ノリヤスの書いた《あしたの日記》が次々とありえない現実！トイレにへび、えんぴつのでんぶら、金魚のアカンバー!! そしてスマホの天気予報は「はれときどきぶたでしよう?」えっ! どうなる??



2022
2月

幼児
～低学年
2月27日(日) 14:30開演
百花プラザ (予定)
くわえ・ばべとステージ
人形劇「やもじろうとはりきち」
作/降矢なな(校成出版社) 脚色・演出/つげくわえ
美術/ごうやすこ 音楽/シモシュ

ヤモリのやもじろうと、ハリネズミのはりきちは、あかちゃんのと時から、だいのなかよし。でも、いつからか、やもじろうは、はりきちとあそぶのがつまらなくなっていました。いっしょにあそべなくなった、ふたり。そして、ついに「はりきちなんか、だいきらい!」と、いってしまいます。それでも、やっぱり、大切なともだちだと気づく事件がおこります!



2・3月はどちらか選んでみます

3月

小学生高学年
～大人
3月6日(日) 17:00開演
百花プラザ
劇団うりんこ
「わたしとわたし ぼくとぼく」
作・演出/関根信一(劇団フライングステージ)

「自分とは違う人」も大切に出来る世界を
このお芝居では、LGBTを題材としてあつかっています。お芝居のなかで描いたのは、用語の説明ではなく、人と人の関わり方、一人一人違う生き方をどう認め合っていくか、というようなことです。劇中では、そういった人々たちをからかったり貶めるような言葉は使わないように努めました。



特別鑑賞会
2022年5月以降
実施予定

みんなの劇場・おかやま設立35周年記念公演
イタリアのシャボン玉クラウン
ミケレ・カファッジ Art.31

「OMINO(オミーノ)ー雨降りの小人」

雨降りの夜に起こる
不思議なシャボン玉のはなし
外は雨 家の中も雨。水浸しになったアパートで、でてくるでてくるシャボン玉! 台所のコップから、傘立てから、シャボン玉が踊りだす。うかれて男はいつのまにか夢の世界へ

